

100億宣言



太陽光エネルギーと蓄電池を生かした、電気を買わない家計にも環境にも優しい住宅「スマートプリーマ」

○本社所在地：群馬県藤岡市藤岡936-6

○事業概要：建設業

○常時使用する従業員：100名

(2025年6月時点)

○現在の売上高：77億円（2025年2月期）

○法人番号：5070001012652

○Web：https://ishidaya-net.co.jp/

株式会社 石田屋（建設・不動産業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
石田昌嗣

お客様と末永いお付き合いができる企業をめざして

石田屋は明治38年の創業以来、正直な・誠実な商売を心がけ、120年間継続してきました。その間、時代に合わせて業態を変化させ、30年前から住宅・不動産事業を行っています。住宅建築からメンテナンス、リフォーム、子供の独立の際のアパート、万が一の災害時の緊急対応、住まいに関わるあらゆるサポートを行います。そして、お客様に「石田屋でよかった」といっていただけることが事業の継続の原点であり、また、社員全員の喜びとしていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・人口減少が進み、厳しい社会の中、地域密着を行いながら、年5%超の成長を目指す
- ・2030年度 100億円達成

年度	直近	2026	2027	2028	2029	2030
億円	77	82	86	91	95	100

課題

- ・GXと省エネ住宅の積極的な企画、推進。お客様への価値の提案。太陽光、蓄電池、HEMS、EV等の再生エネルギーの活用提案
- ・人材の確保と育成、教育制度の整備、働き方改革の推進
- ・戸建建築事業だけでなく、不動産、リフォーム、外構等を強化し住まいの循環ビジネスを行う
- ・住宅の保証制度と維持管理部門の強化
- ・空き家再生による再販や賃貸、遊休地の活用等、不動産部門を強化し、事業の多角化を行う

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・組織を強化し、各部門、各店舗の主体性を持たせる
- ・住んでからのメンテナンス、住まいトラブルをワンストップで解決できるよう、お客様サポート室の充実
- ・建築現場の高齢化に対応するDX化、ものづくり担い手の育成
- ・Aiを取り入れた経営数値や顧客データ活用の仕組み作り
- ・地域密着企業として街づくりや空き家活用を提案、地域社会に貢献し、ともに成長

実施体制

- ・各部門の目標、成果の明確化と責任者への権限委譲の推進
- ・住宅新築以外の不動産から発生するアパート建築、非住宅建築、リフォームを担当する第二建設部の強化、育成
- ・今年で25回目を迎えた「お客様感謝」を毎年継続し、お客様との絆を維持・強化
- ・総務部門の人材充実によるDX化の推進、社内統制の強化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです